

事業報告書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

社会福祉法人サンあなん

法人本部

令和7年度本部事業報告書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日)

【役員・評議員】

○役員 (令和8年3月31日現在)

理事長 佐々木みどり (任期：令和7年6月20日から令和9年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

常務理事 金 田 昌 彦 (任期：令和7年6月20日から令和9年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

理 事 佐々木 誠 (任期：令和7年6月20日から令和9年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

勝 野 壽 夫 (任期：令和7年6月20日から令和9年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

勝 又 敏 伸 (任期：令和7年6月20日から令和9年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

高 野 敬 子 (任期：令和7年6月20日から令和9年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

(6名)

監 事 長 澤 好 美 (任期：令和7年6月20日から令和9年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

中 嶋 永 江 (任期：令和7年6月20日から令和9年6月開催の定時評議員会の終結の時まで)

(2名)

○評議員 (令和8年3月31日現在)

地域の代表 小 島 照 人 (任期：令和4年6月20日から令和9年開催の定時評議員会の終結の時まで)

小 林 千 秋 (任期：令和4年6月20日から令和9年開催の定時評議員会の終結の時まで)

熊 谷 幸 子 (任期：令和4年6月20日から令和9年開催の定時評議員会の終結の時まで)

小 林 博 文 (任期：令和4年6月20日から令和9年開催の定時評議員会の終結の時まで)

小 林 睦 則 (任期：令和4年6月20日から令和9年開催の定時評議員会の終結の時まで)

奥 田 恵 三 (任期：令和4年6月20日から令和9年開催の定時評議員会の終結の時まで)

伊 藤 和 子 (任期：令和6年6月 5日から令和9年開催の定時評議員会の終結の時まで)

(7名)

【会議・事業報告】

○法人決算監査

令和7年5月30日（金）午前10時～ 法人本部・阿南荘
・太陽の家

5月30日（金）午後 1時～ 阿南富草寮
・阿南ライフサポート・ステーション虹

○令和7年度第1回定例理事会

令和7年6月5日（木）午後2時～

議 案・令和6年度事業報告について

- ・令和6年度決算報告及び監査報告について
- ・社会福祉法人サンあなん定款の一部改正（案）について
- ・社会福祉法人サンあなん定款細則の一部改正（案）について
- ・役員報酬規程の一部改正（案）について
- ・育児介護休業法の一部改正（案）について
- ・阿南荘・太陽の家就業規則の一部改正（案）について
- ・阿南荘・太陽の家非常勤・パートタイマー就業規則の一部改正（案）について
- ・阿南荘・太陽の家テレワーク規程の新設（案）について
- ・役員（理事・監事）の候補者の選任について
- ・欠員に伴う評議員選任・解任委員会委員の選任について
- ・令和7年度定時評議員会の開催について

報 告・理事長の専決事項について

- ・常務理事の重要な専決事項について

○令和7年度定時評議員会

令和7年6月20日（金）午前9時30分～

議 案・令和6年度決算書類及び財産目録の承認の件

- ・理事・監事の選任の件について
- ・定款変更について
- ・役員等の報酬規程の一部改正について

報 告・令和6年度事業報告について

○令和7年度第1回臨時理事会

令和7年6月20日（金）午後3時30分～

議 案・理事長1名選定の件

- ・業務執行理事2名選定の件
- ・理事長議長代行順番について

○令和7年度第2回定例理事会

令和7年11月5日（水）午後2時～

議 案 ・ 令和7年度第1回補正予算（案）について

- ・ 契約職員等就業規則（救護施設阿南富草寮）の改正（案）について

報 告 ・ 理事長の専決事項について

- ・ 常務理事の重要な専決事項について

○令和7年度町定期監査

令和8年2月19日（木）午後1時15分～

阿南富草寮・阿南荘・太陽の家

○令和7年度第3回定例理事会

令和8年3月6日（金）午後2時～

議 案 ・ 令和7年度第2回資金収支補正予算（案）について

- ・ 令和8年度事業計画（案）について

- ・ 令和8年度資金収支予算（案）について

- ・ 救護施設阿南富草寮運営規程の改正（案）について
- ・ 育児・介護休業等に関する規則の一部改正（案）について

- ・ 阿南荘・太陽の家職員就業規則改正（案）について

- ・ 阿南荘・太陽の家非常勤・パートタイマー等就業規則の一部改正（案）について

- ・ 阿南富草寮・阿南ライフサポート・ステーション虹職員就業規則改正（案）について

- ・ 阿南富草寮・阿南ライフサポート・ステーション虹職員給与規則改正（案）について

- ・ 阿南富草寮契約職員就業規則野改正（案）について

- ・ 社会福祉法人サンあなん「職場におけるハラスメントの防止に関する規程」全面改定（案）について

報 告 ・ 理事長の専決事項について

- ・ 常務理事の重要な専決事項について

事業報告書

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月 31日

社会福祉法人サンあなん

特別養護老人ホーム 阿南荘

特別養護老人ホーム 阿 南 荘

(令和8年3月31日現在)

1. 阿南荘経営報告

令和7年度 重点的施策の実施結果

○入所稼働率の向上と関係機関との調整

・入所（長期）：手続きの簡素化や関係機関との調整に努めたものの、死亡退所者および入院者の増加、ならびに待機者の減少が影響し、稼働率は前年度並み（横ばい）にとどまりました。

・短期入所（ショートステイ）：積極的な受け入れ対応により、稼働率は前年度比で約12%向上しました。

○感染症対策の徹底と面会制限の緩和

・館内対応：定期研修を通じて職員の衛生意識を高め、基本的対策を徹底した結果、クラスター感染の発生を完全に防止しました

・面会対応：従来の「窓越し面会」から「居室内での対面面会」へ移行し、感染対策と利用者の生活の質（QOL）向上を両立させました。

○地域貢献（福祉減免制度の継続）

・実施内容：厳しい経営環境下においても、低所得利用者の負担軽減を図るため、法人独自の「居住費減免」を継続実施し、地域社会への還元を果たしました。

○ 職員採用の現状と人材定着への取り組み

・採用活動：ハローワークや学校関係への求人活動を強化したものの、令和7年度中の新卒・中途採用はゼロとなり、非常に厳しい採用状況が続いています。

※なお、次年度（令和8年度）に向けては、地元出身者から介護士1名の採用が内定（決定）しています。

・定着支援：離職防止に向けて業務の効率化を推進し、職員の業務負担軽減と働きやすい職場環境の整備に努めました。

○ リスクマネジメント・虐待防止・防災管理の強化

・ケアの質・環境向上：定期的な委員会開催と研修を通じて、サービス品質の向上と、職場における「心理的安全性」の確保を図りました。

・防災体制：災害発生時に職員が確実な初動対応を行えるよう、具体的なシミュレーション訓練を実施し、組織全体の防災意識を底上げしました。

2. 施設の状況

所 在 地	下伊那郡阿南町北條 413
法人事務局	下伊那郡阿南町北條 413
設 置 主 体	阿南町（H24.3.1 から）
経 営 主 体	社会福祉法人 サンあなん
法人設立日	平成 16 年 3 月 10 日
開設年月日	平成 24 年 3 月 10 日
定 員	80 名（他に短期入所生活介護事業 定員 4 名
介護保険事業所番号	2072501410（指定介護老人福祉施設） 2072501428（指定居宅サービス事業者）

3. 居室等の状況

区分	個室	2人室	3人室	4人室	5人室	6人以上室	痴呆専用居室	特別居室	食堂	床の間の数
室数	84									8
面積 (㎡)	1,262									1,171
1人当り面積 (㎡)	15									146

4. 利用者の状況

① 町村別利用人員内訳(短期生活介護事業4名は除く)

市町村	阿南町	天龍村	泰阜村	下條村	売木村	松川町	高森町	喬木村	豊丘村	大鹿村	平谷村	根羽村	阿智村	飯田市	県外	計
男性	5	1	1					1						15		24
女性	12			1	1	4	1	1	1	3			2	24	2	51
計	17	1	1	1	1	4	1	2	1	3			2	39	2	75

② 年齢別利用者の状況

年齢層	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	平均
計	0	2	3	2	7	15	21	25	90.2

最高年齢＝102 歳

最少年齢＝65 歳

③ 在所期間別の利用者数

1 年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	平均 在所期間
23	37	10	3	2	2年5か月

④ 令和7年度入退所状況(短期生活介護事業は除く)

入所者				退所者			
他施設より	短期より	病院より	自宅より	施設にて(死亡)	病院にて(死亡)	施設変更	在宅復帰
20	0	0	9	20	6	4	1

⑤ 介護度別の状況

介護度	要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5	計
人数	0	1	33	20	21	75
割合	0	1%	44%	27%	28%	100%

⑥ 日常生活の状況

移動				食事				
自立歩行	歩行補助器	車椅子使用	移動不能	自分で可	一部介助	全面介助	経管栄養	IVH
7	5	60	3	46	14	14	1	0

入浴			排泄(昼間)					
自分で可	一部介助	全面介助	トイレ自力	トイレ介助	便器自力	便器介助	オムツ	カテーテル
0	33	42	0	23	0	10	39	3

排泄(夜間)						身体拘束
トイレ自力	トイレ介助	便器自力	便器介助	オムツ	カテーテル	Y字ベルト
0	21	0	13	44	3	0

⑦ 令和7年度利用状況

月	平均介護度		稼働率			法人負担減免額		
	ロング	ショート	ロング	ショート	全体	ロング	ショート	合計
4	3.91	2.83	93.4%	60%	91.8%	458,400	4,950	463,350
5	3.93	2.75	88.8%	71%	88.0%	460,120	0	460,120
6	3.91	3.00	92.5%	27%	89.4%	457,500	0	457,500
7	3.89	4.00	92.7%	44.4%	90.4%	465,520	0	465,520
8	3.94	3.50	94.4%	60.5%	92.7%	457,420	0	457,420
9	3.95	3.60	94.0%	85.8%	93.6%	423,300	13,050	436,350
10	3.96	3.80	95.0%	37.9%	92.3%	420,970	8,550	429,520
11	4.01	2.00	95.8%	14.2%	91.9%	417,900	0	417,900
12	4.00	2.80	93.9%	62.1%	92.4%	396,670	2,250	398,920
1	3.94	3.40	92.9%	87.1%	92.7%	373,270	12,150	385,420
2	3.90	2.80	90.1%	90.2%	93.2%	323,560		323,560
3	3.84	2.50	91.6%	50.0%	89.6%	309,820		309,820
	3.93	3.08	92.9%	57.5%	91.5%	4,964,450	40,950	5,005,400

※ 令和6年度全体の稼働率=91.1%

※ 令和6年度平均介護度（ロング）=3.81

5. 入浴の実施回数

- ・一般浴 1人2回/週
- ・特 浴 1人2回/週

※ 少人数の利用者で毎日入浴を実施

6. 給食の状況

- ・給食時間 朝→ 8時00分から
昼→ 12時00分から
夕→ 17時00分から

※ ユニット毎個々の時間に合わせ実施

- ・給食調理の委託 有

※ 個々の栄養ケア作成

7. 協力医療機関 歯科医療機関

- ・医療機関 県立阿南病院（内科月4回～5回）
回生堂クリニック皮膚科医院（2ヶ月1回）
- ・歯科医療機関 JAみなみ信州歯科診療所（週1回）

8. 地域交流の状況

月 日	交 流 者	内 容
1/15	阿南高校 3年 福祉コース	福祉学習発表会

9. 実習受入の状況

月 日	受 入 者 名	受 容 内 容	人 数
5/30	阿南高校2年福祉コース実習	施設見学、施設説明	学生7人・ 先生2名
9/10	阿南病院就職2年目看護師	老人福祉研修	2名
9/17	阿南病院就職2年目看護師	老人福祉研修	2名

10. 職員の状況

① 職員数（育休職員含む。）

※再雇用

職 種	職員数（8.3.31 現在）					職員数（7.3.31）				
	人数	正規職員		有期契約職員		人数	正規職員		有期契約職員	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		常勤	非常勤	常勤	非常勤
施設長	1			※1		1			※1	
生活相談員	1	1				1	1			
事務職員	2	2				2	2			
介護職員	33	27		5※1	1	33	27		5※1	1
介護補助	1				1	1				1
看護職員	5	3		2※2		5	2		3※2	
機能訓練指導員	(1)	(1)				(1)	(1)			
介護支援専門員	(3)		(3)			(4)		(4)		
管理栄養士	1				1	1			1	
調理員	0					0				
清掃員	2				2	2				2
医師	(1)				(1)	(1)				(1)
計	46	33		13		46	32		14	
（業務委託）洗濯・宿直・清掃	5					5				

（含育休1名）

② 職員研修状況

施設外

令和7年度介護認定調査員研修会	オンラインZOOM	野上・松下
介護事故防止の安全対策担当者研修	飯田勤労者福祉センター	松下
高齢者の尊厳と意思決定について	阿南病院	南島
令和7年度介護認定調査員研修会	オンライン	佐々木
疥癬の感染制御（疥癬の講演会） 飯田医師会	オンラインZOOM	佐々木・松澤

施設内

プライバシー保護・個人情報取り扱いの理解	リモート研修	全職員
コンプライアンス対応の留意点	リモート研修	全職員
新型コロナウイルス感染者が発生した際のゾーニングと ガウンテクニック	施設看護師	全職員
消火、通報、避難、誘導訓練	実地訓練	対象職員
災害対策（BCP）研修	実地訓練	全職員
虐待防止/身体拘束防止	リモート研修	全職員
口腔ケア研修	歯科医師	対象職員

事故防止の知識/緊急時対応の理解	リモート研修	全職員
医療の知識～人を助けるためには必要となる～	リモート研修	全職員
精神的ケア～人はココロで動いている～	リモート研修	全職員
夜間避難訓練	実地訓練	対象職員
災害対策（BCP）訓練	実地訓練	対象職員
感染発生時の訓練	施設看護師	全職員
感染症の予防とまん延防止／食中毒の予防とまん延防止	リモート研修	全職員
褥瘡のできやすい箇所	リモート研修	全職員
拘束や虐待が起こるメカニズム	リモート研修	全職員
ターミナルケア/精神的ケア	リモート研修	全職員
口腔ケア研修	歯科医師	対象職員
今年度の反省	各ユニット	全職員
認知症の中核症状・周辺症状	リモート研修	全職員
来年度の目標・方針	各ユニット	全職員
ハラスメントとは/介護事業所におけるカスハラとは	リモート研修	全職員
年間事故報告 ヒヤリハット分析 苦情報告書	各ユニット	全職員

11. 事故報告の状況

内容	裂傷	打撲	骨折	誤嚥	火傷	計
件数	0	25	6	0	0	31
割合	0	81%	19%	0	0	100%

12. 苦情相談の状況

苦情相談者	利用者	家族	その他	計
受付件数	0	0	0	0

事業報告書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

社会福祉法人サンあなん

小規模特別養護老人ホーム太陽の家

4. 利用者の状況

① 町村別利用人員内訳(短期生活介護事業 10 名は除く)

市町村	阿南町	天龍村	泰阜村	下條村	売木村	松川町	高森町	喬木村	豊丘村	大鹿村	平谷村	根羽村	阿智村	飯田市	県外	計
男 性	7	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	7
女 性	21	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	21
計	28	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	28

② 年齢別利用者の状況

年齢層	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95 以上	平均
計	0	0	0	1	2	4	8	13	92.1

最高年齢＝ 100 歳

最少年齢＝76 歳

③ 在所期間別の利用者数

3 か 月 未 満	3 月 以上 6 月 未 満	6 月 以上 1 年 未 満	1 年 以上 3 年 未 満	3 年 以 上	平 均 在所期間
2	1	3	13	9	2 年 3 ヶ月

④ 令和 7 年度入退所状況(短期生活介護事業は除く)

入所者				退所者		
他施設より	短期より	病院より	自宅より	施設にて(死亡)	病院にて(死亡)	在宅へ
1	7	0	0	7	2	0

⑤ 介護度別の状況

介護度	要介護度 1	要介護度 2	要介護度 3	要介護度 4	要介護度 5	計
人 数	0	0	12	9	7	28
割 合	0	0	42.9%	32.1%	25%	100%

⑥ 日常生活の状況

移 動				食 事			
自立歩行	歩行補助器	車椅子使用	移動不能	自分で可	一部介助	全面介助	経管栄養
0	1	27	0	19	5	3	1

↑(車いすに移動可能者をカウント)

入 浴			排 泄 (昼 間)					
自分で可	一部介助	全面介助	トイレ自力	トイレ介助	便器自力	便器介助	オムツ	カテーテル
0	12	16	2	9	1	1	14	1
排 泄 (夜 間)								
トイレ自力	トイレ介助	便器自力	便器介助	オムツ	カテーテル			
2	2	1	3	16	1			

⑦ 令和7年度利用状況

月	平均介護度		稼働率			法人負担減免		
	ロング	ショート	ロング	ショート	全体	ロング(円)	ショート(円)	合計(円)
4	3.86	4.00	96.9%	44.3%	83.4%	121,500	0	121,500
5	3.83	3.50	100.0%	33.9%	83.0%	125,550	0	125,550
6	3.83	3.40	98.4%	41.3%	83.8%	121,500	8,100	129,600
7	3.80	3.00	95.7%	40.6%	81.6%	114,750	13,500	128,250
8	3.71	2.67	94.0%	38.7%	79.8%	111,600	13,500	125,100
9	3.69	3.30	96.2%	53.7%	85.3%	108,000	7,650	115,650
10	3.76	3.83	97.0%	37.4%	81.7%	125,550	0	125,550
11	3.76	3.00	97.7%	31.7%	80.8%	115,200	0	115,200
12	3.70	2.86	95.9%	43.2%	82.4%	119,250	9,000	128,250
1	3.71	3.25	96.0%	47.1%	83.5%	125,550	13,500	139,050
2	3.71	3.22	99.1%	52.1%	87.1%	112,950	14,400	127,350
3	3.75	3.38	95.3%	58.7%	85.9%	111,600	18,450	130,050
	3.76	3.28	96.8%	43.6%	83.2%	1,413,000	98,100	1,511,100

※ 令和6年度全体の稼働率＝83.7%

※ 令和6年度平均介護度（ロング）＝3.90

5. 入浴の実施回数

- ・一般浴 1人2回/週
- ・特 浴 1人2回/週

※ 少人数の利用者で毎日入浴を実施

6. 給食の状況

- ・給食時間 朝→ 8時00分から
昼→ 12時00分から
夕→ 17時00分から
- ・給食調理の委託 有

7. 協力医療機関 歯科医療機関

- ・医療機関 富草診療所（内科月4回）
- ・歯科医療機関 JAみなみ信州歯科診療所
- ・理学療法訓練指導 飯田市PT（3カ月に1回）

8. 運営推進会議の状況

月 日	参加者
4月15日	栗野区長（1名）栗野区民生委員（1名）富草地区相談員（1名）施設職員（2名）
6月10日	栗野区長（1名）栗野区民生委員（1名）富草地区相談員（1名）地域包括支援センター（1名）施設職員（2名）
8月19日	栗野区民生委員（1名）富草地区相談員（1名）地域包括支援センター（1名）施設職員（2名）利用者家族代表（1名）
10月21日	栗野区長（1名）栗野区民生委員（1名）富草地区相談員（1名）地域包括支援センター（1名）施設職員（2名）
12月16日	栗野区民生委員（1名）富草地区相談員（1名）地域包括支援センター（1名）施設職員（2名）利用者家族代表（1名）
2月17日	栗野区民生委員（1名）富草地区相談員（1名）施設職員（2名）

9. 職員の状況

① 職員数

※再雇用

職 種	職員数（8.3.31 現在）					職員数(7.3.31)				
	人数	正規職員		臨時職員		人数	正規職員		臨時職員	
		常勤	非常勤	常勤	パート		常勤	非常勤	常勤	パート
施設長	(1)			(※1)		(1)	(1)			
生活相談員	1	1				1	1			
事務職員	(1)	(1)				(1)	(1)			
介護職員	15	11		2	2	17	11		2	4
看護職員	3	1		1	1	2	1		1	
機能訓練指導員	(1)					(1)				
介護支援専門員	(1)					(1)				
管理栄養士	(1)					(1)				
医師	(1)					(1)				
計	19	13		6		20	13		7	
宿直（業務委託）	4					4				

② 職員研修状況

【コンプライアンス・法令遵守】 介護職員の倫理の理解	リモート研修	全職員
【感染症防止対策】 新型コロナウイルス感染者が発生した際のゾーニングとガウンテクニック	施設看護師	全職員
【虐待防止】 スピーチロック・不適切ケア防止のためのチェックシート	施設内	全職員

消化・通報、避難、誘導訓練	施設内	対象職員
夜間（想定）避難訓練	施設内	対象職員
【口腔ケア研修】	歯科医師	対象職員
【リスクマネジメント】 事故予防と緊急時対応研修	リモート研修	全職員
【リスクマネジメント】 事故防止の知識	リモート研修	全職員
【認知症】 認知症の理解・認知症ケアの基本	リモート研修	全職員
【感染症防止対策】 気をつけたい感染症の知識・衛生管理と高齢者の健康管理	リモート研修	全職員
【褥瘡】 褥瘡予防のための状況別ポジショニング	リモート研修	全職員
【身体拘束廃止】 身体拘束防止の考え方・介護施設、居住施設の効果的な虐待防止の具体策	リモート研修	全職員
【身体拘束廃止】 身体拘束排除の知識	リモート研修	全職員
年間事故・ヒヤリハット分析 苦情報告	各ユニット 安全対策委員会	全職員

10. 事故報告の状況

内容	裂傷	打撲	骨折	誤嚥	火傷	その他	計
件数	0	0	0	0	0	7	7
割合	0	0	0	0	0	100%	100%

その他 転倒 1 件 誤薬 4 件 車椅子移動中の足の巻き込み 1 件 爪切りミス 1 件

11. 苦情相談の状況

苦情相談者	利用者	家族	その他	計
受付件数	0	0	0	0

事業報告書

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

救護施設 阿南富草寮

1. 阿南富草寮経営報告

■ 感染症状況

9月、すべてのユニットで新型コロナ感染発生。約2週間に渡り感染状況が続き、利用者28名が罹患した。重症化することはなかったが、隔離のたび体力低下が進む。インフルエンザにも職員・利用者が数名罹患したが大事には至らず経過した。

■ 物価高騰の影響

食品価格の上昇が消費量の多い当施設では影響が大きい。利用者の生活費に充てる保護費は若干の上乗せがあったが到底追いつく額ではない。利用者数の確保によりスケールメリットで遣り繰りできている状況。町の商品券は個人使用のため施設に利点は無い。

■ 人材確保

新卒リクルート会社、転職紹介会社に登録して採用活動を行った結果、8年4月大卒入職予定1名、途中で支援員2名、看護師・調理員をそれぞれ1名採用できた。

採用経費は有資格者で1名20～60万円、または年収の30%が相場となっている。支出に占めるウェイトは低くないが、事業継続と企業規模維持のために投下を続ける。

■ 職員研修

多剤服用している精神疾患の方や介護度の高い方、癌に罹患された方への支援のため、保護施設の枠にとらわれず自主開催の研修を毎月実施し、スキル向上に努めた。

■ 総括

国家公務員給与が上昇したのに合わせ施設事務費も増加し、職員人件費の増額が図れたため、新卒初任給は近隣福祉施設の中では上位の金額となった。

利用者の重度化が進むも、特養への異動は在宅の方が優先される傾向にあるため、重度棟は介護施設化したと言っても過言ではない。要介護の方の支援は当然続けるが、施設機能が追い付かず支援現場の職員の負担が増大している。

未改築の部分は建築から40年が近づき、経年劣化と機能低下が著しい。古屋の造作は無駄な投資になるだけであり、また同時に、平成24年度竣工の居住棟部分の修繕も発生している。住環境及び職員の就業環境向上のため、町に一刻も早い全面改築を求める。

2. 施設の状況

法人事務局	阿南町北條413番地	施設所在地	阿南町富草4347番地21
設置主体	阿南町	運営主体	社会福祉法人サンあなん
法人設立日	平成16年3月10日	運営開始日	平成17年4月1日
沿 革	昭和42年4月1日	定員100名で開所	
	昭和46年2月26日	増築により定員135名とする	
	昭和49年4月1日	定員140名	
	昭和62年度～平成3年度	食堂棟・居住棟・管理等改築	
	平成23年度	灯油地下タンク更新,スプリンクラー設置工事	
	平成24年度	居住棟改築	
	平成28年4月1日	定員130名	
	平成28年度	食堂・厨房棟改築	
	平成30年度	エアコン設置工事	
	令和元年度	居住棟屋根改修・居室改修	
	令和2年4月1日	定員120名	
	令和3年度	浄化槽更新工事	
	令和4年度	ユニット再編成	
	令和5年4月1日	定員100名	
	令和6年度	居室等照明LED化工事	
定 員	100名		
利 用 人 員	106名 （定員の1割増まで入所可能）		

3. 居室等の状況

区 分	個 室	2人部屋	4人部屋
室 数	29	31	8
面積(㎡)	406	346	49
1人当たり面積(㎡)	14.0	11	6.1

4. 利用者の状況

① 福祉事務所別利用人員内訳

福祉事務所	下伊那	上伊那	松本	諏訪	木曽	飯田市	伊那市	松本市	安曇野市	塩尻市	茅野市	駒ヶ根市	岡谷市	須坂市	東御市	名古屋北區	計
男性	23	3	0	3	2	24	3	2	2	1	0	1	2	1	0	0	67
女性	16	0	0	1	2	14	1	0	0	0	1	1	1	0	1	1	39
計	39	3	0	4	4	38	4	2	2	1	1	2	3	1	1	1	106
私的						(1)											(1)

② 障がい別利用者数

区分	身体	知的	精神	重 複 障 害					その他	合計
	a	b	c	a+b	a+c	b+c	a+b+c	小計		
人数	10	12	55	0	2	8	0	10	19	106
%	9.4	11.3	51.9	0.0	1.9	7.5	0.0	9.4	17.9	100.0

③ 年齢別利用者の状況

年齢層	20歳未満	20～39	40～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80歳以上	合計	平均年齢
計	0	0	16	15	24	15	13	23	106	69.8

※最高齢96歳

④ 在所期間別の利用者数

1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上40年未満	40年以上	合計	平均在所期間
12	18	3	19	16	14	18	6	106	12.8

※開設時以来3名

⑤ 入退所状況

入 寮 者				計
他施設より	病院より	自宅より	その他	
2	2	7	1	12

※令和7年度入所問い合わせ 25 件

退 寮 者				計
死亡	他施設	社会復帰	その他	
7	2	3	3	15

※その他
入院後、退院見込みが立たず退所

⑥ 身元引受人の状況

家 族	市 長	町 長	村 長	福祉事務所長	その他	合計
86	1	2	2	13	2	106

※その他
成年後見人・身元保証会社

⑦ 日常生活の状況

移 動				食 事				衣類の着脱		
自立歩行	一部介助	内車いす・補助具	移動不能	自立	一部介助	全面介助	胃ろう	自立	一部介助	全面介助
41	57	49	8	40	64	2	0	66	36	4

入 浴			排 泄				ストーマケア		
自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	紙パンツ 夜間オムツ	カテーテル	ストマパ®	ワチ
35	61	10	55	34	17	36	10	2	1

5. 令和7年度生活費及び事務費収入状況

月 別	事 業 費（生活費）				事 務 費					月始 人数
	利用者負担金収入(事業費部分)			措置費収入	利用者負担金収入 (事務費部分)	措置費収入	月初 人数	通所訓練・訪問指導		
	自己負担額①	加算額②	合 計③(①-②)					自己負担額	措置費費	
4月	5,625,881	319,730	5,306,151	1,517,158	1,456,194	20,001,676	103	391	993,269	12
5月	5,315,005	319,730	4,995,275	1,456,198	1,901,331	19,669,919	105	7,851	985,809	12
6月	5,399,397	319,730	5,079,667	1,440,118	1,923,997	19,647,253	105	7,851	985,809	12
7月	5,469,258	349,470	5,119,788	1,398,929	2,117,679	19,324,371	104	9,854	983,806	12
8月	5,433,308	349,470	5,083,838	1,395,495	1,876,898	19,565,152	105	47,487	946,173	12
9月	5,364,884	364,340	5,000,544	1,404,518	1,835,140	19,402,700	104	10,571	983,089	12
改定分	0	0	0	0	0	130,730		0	0	
10月	5,416,080	364,340	5,051,740	1,437,850	1,840,199	19,840,061	106	10,169	983,491	12
11月	5,596,801	369,297	5,227,504	1,714,139	1,568,010	20,096,940	105	2,709	990,951	12
12月	5,945,390	399,601	5,545,789	1,978,183	1,173,410	20,927,910	108	2,811	990,849	12
1月	5,692,557	409,674	5,282,883	1,628,213	1,436,554	20,064,806	104	2,811	990,849	12
2月	5,663,943	342,040	5,321,903	1,612,083	1,484,336	20,208,204	106	33,731	959,929	12
3月	5,556,787	319,730	5,237,057	1,600,869	1,423,478	19,737,492	103	2,811	990,849	12
改定分	0	0	0	0	0	13,795,970		22,803	496,317	
合 計	66,479,291	4,227,152	62,252,139	18,583,753	20,037,226	252,413,184	1,258	161,850	12,281,190	144

私的契約利用料収入						
月 別	生 活 費	事 務 費	合 計	月始 人数	通所訓練・訪問 指導事務費	月始 人数
	自己負担額	自己負担額			基準額	
4月	77,233	241,690	318,923	2	24,000	2
5月	61,940	204,210	266,150	1	28,800	2
6月	61,940	204,210	266,150	1	14,400	2
7月	61,940	204,210	266,150	2	22,400	2
8月	193,812	639,830	833,642	3	20,800	2
9月	247,760	816,840	1,064,600	4	36,800	2
改定	0	2,690	2,690			
10月	187,320	612,630	799,950	3	17,600	2
11月	133,400	408,780	542,180	2	25,600	2
12月	142,620	408,780	551,400	2	17,600	2
1月	133,400	408,780	542,180	2	18,400	2
2月	133,400	408,780	542,180	2	12,800	2
3月	133,400	408,780	542,180	2	16,000	2
改定	0	240,470	240,470			
合 計	1,568,165	5,210,680	6,778,845	26	255,200	24

延べ利用者数	1,284人
(R6	1,297人
満床	1,320人
稼動率	97.3%

1人当たり1ヶ月生活費	61,940円
// 事務費	204,390円

6. 入浴の実施回数

- ・ 自立者入浴 4回/週 (15時45分～17時00分) 月、火、木、土曜日
※7月から9月はシャワー浴あり6回/週
- ・ 介助者入浴 3回/週 (13時30分～15時30分) 火、木、土曜日 (コスモス棟)
- ・ 介助者入浴 2回/週 (9時30分～15時30分) 月、火、木、土曜日 (たんぽぽ棟)

7. 給食の状況

- ・ 給食時間 朝：7時45分～ 昼：12時～ 夕：17時30分～
- ・ 特別食の提供 有
- ・ 行事食、選択メニューの有無 有
- ・ 嗜好調査 年1回
- ・ 調理業務の委託 無 (シルバー人材の調理補助のみ)

8. 協力医療機関及び歯科診療機関

- ・ 医療機関 町立富草へき地診療所 (内科月2回)
県立阿南病院 (理学療法士月1回、言語聴覚士隔月1回)
みかさクリニック (精神科月2回) ・ 回生堂皮膚科クリニック (月1回)
- ・ 歯科診療 J Aみなみ信州歯科診療所 (月3回)

9. 作業の状況

- ・ 室内作業 ボールペン先の袋詰め, 自動車ハーネス組み立て, 水引用稲穂作業
ドライフルーツ用食品のパッケージシール貼り, 農協広報誌チラシ折込
- ・ 屋外作業 原木椎茸・葉牡丹（一部は販売して収益化）
施設周辺環境整備, 国道他美化活動にも取り組む

10. 余暇活動

利用者の状況に合わせ、棟単位でカラオケ、模擬喫茶店、ちぎり絵作り、おやつ作り、散歩などを行い気分転換を図った。

11. 行事の概要

季節感を味わえる行事を立案し、一般社会との隔たりを感じることがないように計画したが、利用者の体力低下や物価高騰により制約せざるを得ない場面が多かった。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| ・ 希望行事 | 野球の観戦、演歌歌手コンサートの鑑賞 |
| ・ 町内清掃 | 年5回実施 |
| ・ かじかの湯入浴 | 感染対策のため10名以内で毎月実施 |
| ・ 飯伊障がい者スポーツ交流会 | モルックなどニュースポーツに挑戦した |
| ・ ふるさと訪問 | 少人数で生まれ育った自治体等を訪ねた |
| ・ ハヶ岳寮との交流会 | ハヶ岳から来寮され交流と親睦を図れた |
| ・ 日帰り旅行 | 愛知方面へ15名参加 |
| ・ 一泊旅行 | トヨタ自動車会館や水族館を楽しんだ |
| ・ 食事会 | テイクアウトや昼神温泉へ出掛けて実施 |
| ・ 一斉面接 | 感染防止のため分散して実施 |
| ・ 盆、正月等の外泊 | 少人数ではあったが家族との交流ができた |
| ・ 共同墓地供養 | 施設物故者の供養を9/26に行った |
| ・ 第40回納涼祭 | 5年ぶりに開催でき、大勢の地域の方で賑わった |
| ・ 粟野神明社秋季祭典 | 雨天のため残念ながら不参加 |
| ・ 長野県下救護施設交流会 | 佐久市で施設対抗のボッチャを行った |
| ・ 阿南カラオケ歌謡大会 | カラオケ好きな利用者数名が参加 |
| ・ サンあなん杯マレットゴルフ大会 | 富草マレットゴルフクラブと交流試合を行った |
| ・ きりしま祭 | 人形劇上演とプロ歌手のステージを鑑賞 |
| ・ 焼き芋会 | 感染対策の上、富草小学校1～3年生を招き開催 |
| ・ 駅伝大会（町、みなみ信州駅伝） | 職員チームで参加。事業所の宣伝に貢献した |
| ・ 作業者慰労会 | かじかの湯等へ出掛け日頃の作業を労った |
| ・ アトラス運動教室 | 定期的に体操、ストレッチの指導を受けた |

12. 施設慰問の状況

月 日	慰 問 者（団 体）	慰問人数
11月 14日	富草小学校1,2,3年生と教員(焼き芋会)	28名
12月 12日	下條村社会福祉協議会 歳末慰問	1名

13. 実習受け入れの状況

- ・ 阿南第一中学校2年生 1名
- ・ 阿南高等学校2年生 7名

14. ボランティアの状況

- ・ 無

15. その他(視察等)の状況

- ・ 町民生児童委員会視察 8名来寮
- ・ 阿南第一中学校キャリアブース座談会に職員2名出席
- ・ 「高齢・障害のため自立困難な刑務所出所者等に対する特別調整・支援に係る連絡協議会」に職員1名出席

16. 職員の状況

① 職員数 ※は再雇用の内数 ()は育休・産休の内数 []医師は雇用契約外

職 種	R8.3.31現在職員数				R7.3.31現在職員数			
	人数	正規職員	有期契約職員		人数	正規職員	有期契約職員	
		常勤	常勤	パート		常勤	常勤	パート
施設長	1	1			1	1		
事務職員	2	2			2	2		
主任相談員	1	1			1	1		
相談員	2	2			2	2		
精神保健福祉士	1	1			1	1		
生活支援員	26	19(1)	7※2		25	19(2)	6※2	
看護職員	4	2	1	1	2	1	1	
管理栄養士	2	1		1	2	2		
調理員	9	8(1)	1		8	7(1)	1	
介助員	3	1	1	1	1		1	
[医師]	[2]				[2]			
計	51	38(2)	10	3	45	36(3)	9	

② 職員研修状況

研 修 名 称 他	開催地/主催/講師等	実 績
全国救護施設会研究協議大会	宮城県	—
北陸中部地区救護施設協議会研究協議大会	新潟県	4名参加
全国救護施設経営者・施設長会議	東京都	1名参加
施設長・事務担当者会議	長野県庁	3名参加
救護施設サービス研修会	東京都	1名参加
障害者虐待防止マネージャー研修	東京都	WEB聴講
長野県救護施設協議会 総会並びに研究集会	長野市（旭寮）	4名参加
〃 事務職員研修会	隔年開催	—
〃 食に関する研修会	旭寮（長野市）	2名参加
〃 健康に関する研修会	順天寮（駒ヶ根市）	2名参加
〃 リーダー研修会	共和寮（長野市）	2名参加
〃 生活支援研修会	れんげ荘（大町市）	2名参加
〃 南信三施設合同研修会	八ヶ岳・順天・富草	2名参加
〃 施設長会議	協会本部（旭寮）	3回開催
長野県社会福祉協議会 新任管理者課程	松川町	2名受講
〃 チームリーダー課程	豊丘村	1名受講
〃 中堅職員課程	松川町	1名受講
〃 決算書の読み方講座	松本市	2名受講
〃 OJTリーダー養成研修	松本市	1名受講
〃 新人育成担当者研修	伊那市	1名受講
〃 苦情対応実践講座	松本市	1名受講
〃 苦情対応システム研修会	松本市	2名受講
南信州地域栄養士研修会	飯田保健所	1名参加
特定給食施設等従事者研修会	飯田保健所	WEB参加
地域医療福祉連絡会議（阿南病院地域連携室）	県立阿南病院	2回参加
【施設内研修】		
虐待防止研修会	虐待防止委員	全職員
食中毒防止の研修会	管理栄養士	全職員
災害時BCP（事業継続計画）机上訓練	支援係長	全職員
感染対応に関する研修	下伊那更生連認定看護師	全職員
緩和ケア（癌）の研修	飯田市立病院出前講座	全職員
認知症の理解と対応	阿南病院認定看護師	全職員

17. 事故報告・苦情相談

① 事故報告

内容	離設	誤与薬	外傷	暴力	自殺企図	誤食	死亡	その他	計
件数	3	4	6	0	0	1	1	2	17
割合	18%	24%	35%	0%	0%	6%	6%	12%	100%

【重大な事故の内容】

〈死亡〉

起床時間を過ぎて起きてこない利用者さんを訪室すると、うつ伏せでぐったりしている本人を発見。救命措置後、救急要請し阿南病院へ搬送。家族が延命治療を望んでいないため蘇生中止。その後死亡確認。病院到着前に死亡しており、警察による検死を受ける。事情聴取と検死の結果、外傷、第三者による行為は認められず致死性不整脈の診断がくだされた。

〈離設〉

朝食時不在に気づき施設内及び周辺を搜索。本人は富草横林地区の住宅まで歩いていき、血だらけでいる本人をみた家の方が救急通報してくださり阿南病院搬送。搜索中の職員が救急車のサイレンを聞き阿南病院へ事情を伝えたところ利用者だと判明。

止血の応急処置、頭部CT検査を受け異常なく施設へ戻る。

4時前に居室から出て行ったことが判明、宿直者の巡視時の確認不足で時間を要してしまった。本人は認知症状が現れ始めており、転倒したことなど覚えていなかった。

全開口部に施錠できるユニットに移ってもらい見守りを強化した。

〈その他：建造物侵入と窃盗〉

近隣の小売店の倉庫に侵入していたところを店主に発見され、施設利用者ということが判明したため施設長へ苦情があった。本人を問い詰めると今回が初めてではなく、1ヶ月ほど前から数回侵入し、タバコや缶ビールを盗んだと認める。阿南署刑事課へ連れてゆき、事情聴取後厳しく説諭してもらう。警察へは自筆の始末書を提出した。

今回は被害届は提出されなかったが、二度と繰り返さないよう嚴重注意し、施設長及び措置福祉事務所長あての誓約書を作成署名させた。措置福祉事務所へ事故報告を提出、生活指導を行うよう依頼した。

② 苦情相談：利用者から3件

- ・ 支援員の言葉遣いについて苦情。第三者委員に話を聞いてもらい、当該職員が謝罪し解決。
- ・ 介助について強引に感じた利用者さんから苦情。当該職員が謝罪し施設内で解決。
- ・ 入所間もない利用者さんから担当支援員の緩慢な対応について苦情。上席者が担当を注意してから対応はよくなったと施設内で解決。

【県内救護施設で発生した利用者預り金の杜撰な管理について】

県内の二つの救護施設（八ヶ岳寮・順天寮）で明らかになった標記問題について、管轄する長野県地域福祉課との会議で厳しい指摘と改善措置を命じられました。

当施設でも過去3年分の出納簿、証拠書類を点検し、現時点で用途不明な証拠書類や現金の紛失は該当がありません。金品の管理上疑念が生じることの無いよう未然に防ぐ措置を徹底し、救護施設の信頼回復に努めてまいります。

事業報告書

自 令和7年 4月 1日

至 令和8年 3月31日

社会福祉法人サンあなん

阿南ライフサポート・ステーション虹

1. 阿南ライフサポート・ステーション虹 経営報告

当事業所は運営をはじめ10年が経過しました。グループホーム入居者の平均年齢も62歳になってきております。グループホームで生活する利用者さんも、7年度も健康面を中心に支援を行い、将来に向けての希望、支援面も考え、入居中の利用者さんの個別支援計画に沿った支援、また障害福祉サービス制度の動向を確かめながら、事業の展開や継続、施設改修、世話人の確保等の様々な課題に対応してきました。

行事関係について、感染対策を取りつつ日帰りドライブ、一泊旅行も行うことが出来ました。また日中活動の場として保護施設通所事業に6名、「多機能型事業所なないろ」に2名通所し、それぞれ生きがいを持って内職作業(配線・水引・新聞紙ゴミ箱製作等)に励むことが出来ました。地域交流も富草地区球技大会や商工祭、有志の祭典、地元店舗のイベント等参加しゴミ箱販売を行いました。

経営面では米の高騰さらに米や野菜等の高騰など、入居者さんの食事など不利益にならないよう世話人と連携し支援しました。収入支出のバランス等見極めも必要ですが、現実問題として世話人確保が難しくなっている状況でもあり、他法人との連携も視野に、今後のグループホームの事業の継続等様々な課題に対応しなければならないと考えます。

2. 事業所の状況

所 在 地	下伊那郡阿南町富草４３４７番地２１		
法人事務局	下伊那郡阿南町北條４１３番地		
設 置 主 体	社会福祉法人　サンあなん		
運 営 主 体	社会福祉法人　サンあなん		
法人設立日	平成１６年３月１０日		
運営開始日	平成２７年４月　１日		
開設年月日	GH サンテラス	平成２７年４月１日　木造一戸建	
	GH 泉荘	平成２９年４月１日　鉄骨造ストレート葺２階建	
定　　員	９名（GH サンテラス４名・GH 泉荘５名）		
利用人員	８名（GH サンテラス４名・GH 泉荘４名）		

3. 居室等の状況

《GH サンテラス》

	室 数	面積(m ²)	1人当り面積(m ²)
個 室	4	53.0	13.25

《GH 泉荘》

	室 数	面積(m ²)	1人当り面積(m ²)
個 室	5	99.35	19.87

4. 利用者の状況

《GH サンテラス》※平均年齢 61.5 歳

年齢；令和 8 年 3 月 31 日現在

性 別	年 齢	支援区分	入居年	障 害	身元引受	援護の実施	保護の実施
男性	54	2	0.6	知的	家族	富士見町	諏訪福祉
男性	74	2	10	精神	家族	松本市	松本市福祉
男性	57	2	5.6	知的	家族	阿南町	下伊那福祉
男性	61	2	3.5	知的	家族	松川町	下伊那福祉

《GH 泉 荘》※平均年齢 62.8 歳

年齢；令和 8 年 3 月 31 日現在

性 別	年 齢	支援区分	入居年	障 害	身元引受	援護の実施	保護の実施
男性	79	2	10	身体・知的	家族	松川町	無
男性	68	3	8	知的	家族	飯田市	無
男性	54	4	8	知的	ここしあの会	上田市	上田市福祉
男性	50	2	8	精神	家族	下條村	下伊那福祉

5. 入浴の実施

- ・ GH サンテラス：毎日（17 時 00 分～18 時 00 分）を基本に、世話人勤務時間内で実施した。
また希望により変更し実施した。
- ・ GH 泉荘：個室のため毎日を基本に、個々の日課で自由な時間に入浴を実施した。

6. 食事提供の状況

- ・ 時間 朝：7 時 30 分～ 昼：12 時 00 分～（日曜日） 夕：17 時 45 分～
月～土曜日の昼は阿南富草寮保護施設通所事業を利用し施設で提供される食事を摂った。
上記以外はグループホームにて食事提供を行った。
- ・ 内容 希望するものや、季節の行事に因んだ食事を提供した。（寮の昼食と重複しない様工夫した）
外食も楽しんでもらうよう月に 1 回、日曜日の昼食時、近所の食堂へ出かけたり自分の好きな弁当等を購入したりした。

7. 協力医療機関 歯科医療機関

- ・ 医療機関 長野県立阿南病院 富草へき地診療所 みかさクリニック
- ・ 歯科医療機関 JA みなみ信州阿南歯科診療所

8. 日常生活の状況

- ・ 日中 6 名は阿南富草寮保護施設通所事業、他 2 名は多機能型事業所なないろを利用し、日中活動の充実と希望時に感染対策を行い町内外への買物外出、日帰り・一泊旅行も計画しリフレッシュも図った。また、通院等への同行支援やグループホームの居室掃除支援も行った。
室内作業…ケーブル、水引、ゴミ箱作り作業、給食手伝い多目的ホール掃除等を行った。
室外作業…阿南富草寮で行う環境美化にも協力し、GH 周りの草取り等も行った。
- ・ 新型コロナ等感染症対策として、毎日の検温、手指消毒、うがい・マスク着用の徹底、外出を控える等の対応を行った。またインフルエンザ予防接種を実施した。

9. 行事参加の状況

月	内 容	月	内 容
4	かじかの湯入浴 Spring チャリティーコンサート inAnan (町文化会館) お花見ドライブ (駒ケ根方面)	10	来楽祭(ゴミ箱販売他)・にしざかイベント(ゴミ箱販売他) 参加 富草地区球技大会・阿南が竹大会参加
5	かじかの湯	11	一泊旅行(箱根方面) きりしま祭(寮) 大商業祭参加(ゴミ箱販売他) あなんふくしフェスタ参加(ゴミ箱販売他)
6	飯伊障がい者スポーツ大会	12	クリスマス会・忘年会(寮)
7	GH 合同ドライブ(駒ケ根方面)	1	
8	GH 合同焼肉会	2	大門れいコンサート(かじかの湯)
9	大門れいコンサート(かじかの湯) 防災訓練	3	かじかの湯 火災避難訓練

※1・2月は感染対応のため行事等なし

10. 職員の状況

① 職員数

職 名	人 数	勤務形態	
管理者	1名	兼務	阿南富草寮 施設長
所長兼サービス管理責任者	1名	兼務 (再雇用)	・サービス管理責任者兼生活支援員(GH) ・阿南富草寮通所事業担当
世 話 人	7名	専従	世話人5名(内1名兼務) シルバー派遣2名
事 務	1名	兼務	阿南富草寮 庶務係長
事 務	1名	兼務	阿南富草寮 主任事務員

② 職員研修状況

研修名	月 日	会 場	参加数
地域連携推進会議	7月	富草寮面会室	8名
高齢者施設等従事者感染対策研修会	7月	飯田市(市立病院)	2名
知障協危機管理研修会	年2回	Web 会議	2名
南信州広域連合地域自立支援協議会(くらし部会)	年4回	飯田市(さんとぴあ飯田)	1名
GHバックアップ担当者会議	年4回	飯田市(さんとぴあ飯田)	1名
第43回県知的障がい福祉大会	11月	Web	欠席
事業者等集団指導(動画配信)	1月	Web 会議	2名
GH 世話人災害・感染症(BCP)研修	4回	富草寮面会室(世話人会議)	8名

③ 会議等 ・世話人会議…各グループホーム合同毎月1回 実施(記録あり)

11. 防災訓練の実施状況

区 分	実施月	実 施	通報訓練	消火訓練	消防署立会
防災・避難訓練	9月、3月	2回	1回	1回	1回